

藤沢市教育委員会定例会（6月）会議録

日 時 2012年（平成24年）6月20日（木）
午後7時30分
場 所 森谷産業旭ビル4階 第1会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 議 事
 - (1) 議案第8号 藤沢市社会教育委員の委嘱について
 - (2) 議案第9号 藤沢市スポーツ推進審議会委員の任命について
- 5 その他
 - (1) 藤沢市八ヶ岳野外体験教室指定管理者審査選定委員会について
- 6 閉 会

出席委員

1 番 佐々木 柿 己
2 番 赤 見 恵 司
3 番 阪 井 祐基子
4 番 小 澤 一 成
5 番 藤 崎 育 子

出席事務局職員

教 育 次 長	山 田 泰 造	生涯学習部長	永 井 洋 一
教育総務部長	桑 山 光 生	生涯学習部参事	鈴 木 達 也
教育総務部参事	中 島 徳 幸	生涯学習部参事	小 野 政 行
教育総務部参事	高 石 佳久子	生涯学習部参事	神 尾 哲
教育総務部参事	嶋 村 和 三	総合市民図書館長	山 崎 秀 男
教育総務部参事	吉 住 潤	生涯学習課主幹	斎 藤 隆 久
教育政策推進課長	小 沼 徹	生涯学習課課長補佐	織 部 朋 子
教育指導課主幹	志 水 敦 子	生涯学習課課長補佐	中 島 淳 一
教育指導課指導主事	作 道 実	生涯学習課指導主事	川 島 祐 輔
書 記	高 橋 眞智子		

午後7時30分 開会

赤見委員長

ただいまから藤沢市教育委員会6月定例会を開会いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

赤見委員長

それでは、会議録署名委員を決定いたします。本日の会議録に署名する委員は、4番・小澤委員、5番・藤崎委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

赤見委員長

それでは、本日の会議録に署名する委員は、4番・小澤委員、5番・藤崎委員にお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

赤見委員長

次に、前回会議録の確認をいたします。

何かありますか。

特にないようですので、このとおりの承することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

赤見委員長

それでは、このとおりの承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

赤見委員長

これより議事に入ります。

議案第8号藤沢市社会教育委員の委嘱についてを上程いたします。事務局の説明を求めます。

鈴木生涯学習部参事

議案第8号藤沢市社会教育委員の委嘱について、ご説明いたします。(議案書参照)

この議案は、現在委嘱している藤沢市社会教育委員の任期が6月30日をもって満了となることに伴い、新たな委員の委嘱を行うために提案するものです。委員の人数は、藤沢市社会教育委員に関する条例第2条の規定に基づき15名。委員候補者の男女別内訳は男性8名、女性7名です。また、新任候補者は7名、再任候補者は8名で、再任候補者は2期目が5名、3期目1名、4期目2名となっております。

選出区分は社会教育法第15条の規定により、学校教育関係者3名の学校長、社会教育関係者5名、家庭教育関係者2名、学識経験者5名となっております。なお、学識経験者の中には公募による委員候補者3名が含まれております。

それでは、議案書を読み上げます。(議案書朗読)

赤見委員長

事務局の説明が終わりました。議案第8号についてご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

藤崎委員

選出区分について、もう少し詳しい背景説明と前回より平均年齢が下

っているのかを教えてください。

織部生涯学習部課長補佐 選出区分のそれぞれの方々ですが、金箱裕子さんは藤沢市立羽鳥中学校長、木南郁男さんは神奈川県立藤沢工科高等学校長、山本正良さんは藤沢市立鵜沼小学校長、岩野妙子さんは藤沢市PTA連絡協議会会長、長田祥男さんは藤沢市文化団体連合会事務局長、川路久男さんは藤沢市体育協会副会長、竹中翔子さんは特定非営利活動法人藤沢市市民活動推進連絡会からの選出、三觜由見子さんは藤沢市子ども会連絡協議会会長、伊澤昭治さんは五反田保育園園長、木村依子さんは子育て支援グループゆめこびとからの選出、栗栖淳さんは国士舘大学教授、佐藤千津さんは東京学芸大学准教授、笠原作磨さん、高野文夫さん、宮崎真紀子さんは公募による選出です。

年齢についてですが、次期社会教育委員の平均年齢は55.1歳で、年齢は27歳から75歳までの方が委員候補となっております。今期委員の委嘱時平均は55.5歳でしたので、約0.4歳若くなっております。

藤崎委員 学識経験者の専門分野等を教えてください。

川島生涯学習課指導主事 学識経験者ですが、栗栖淳さんは社会教育の哲学系がご専門、佐藤千津さんはイギリスの社会教育を専門にされている先生と聞いております。

藤崎委員 公募委員に関してどうですか。

川島生涯学習課指導主事 公募の3名のうち笠原委員は2009年9月から2011年3月まで藤沢市子ども読書活動推進計画策定委員でした。高野文雄委員は藤沢公民館の地域社会活動に参画しております。宮崎真紀子委員は今期は社会教育委員会議のガールスカウト部門からの推薦でしたが、来期はガールスカウトからでなく、他の団体から応募をされております。

藤崎委員 さまざまな分野からの選出ですが、社会教育委員は藤沢の社会教育の顔になる方々ですので、ぜひさまざまな分野の方々の意見を生かしていただきたいです。

小澤委員 一昨年、社会教育委員と教育委員との懇談の場を設けて、学校教育における地域と行政の取り組みに対して議論をしたのですが、昨年はそういった機会がなかったので、今年はぜひそういった機会を設けていただきたいと思います。

斎藤生涯学習課主幹 おっしゃるとおり、昨年度は教育委員との懇談の機会を設けておりませんでした。7月以降の社会教育委員としてのオリエンテーションの後に、月1回の会議を予定しておりますので、懇談の機会を設けたいと思います。

赤見委員長 ほかにありませんか。

ないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、議案第8号藤沢市社会教育委員の委嘱については、原案のとおり決定いたします。

×××

赤見委員長 次に、議案第9号藤沢市スポーツ推進審議会委員の任命についてを上程いたします。事務局の説明を求めます。

小野生涯学習部参事 議案第9号藤沢市スポーツ推進審議会委員の任命について、ご説明いたします。(議案書参照)

この議案は、関係行政機関の職員のうち神奈川県立体育センターより選出の委員が退職されたため、藤沢市スポーツ推進審議会委員を辞任されたことに伴い欠員を補充するため、後任の委員として推薦された委員を藤沢市スポーツ推進審議会条例第4条第1項ただし書にあります「前任者の残任期間」任命することについて、藤沢市スポーツ推進審議会条例第2条の規定により提案するものです。

それでは、議案書を読み上げます。(議案書朗読)

赤見委員長 事務局の説明が終わりました。議案第9号につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

阪井委員 選出区分の関係行政機関からの職員とはどのような機関ですか。

小野生涯学習部参事 関係行政機関は3団体ありまして、今回、任命される職員は神奈川県立体育センターの所長です。

赤見委員長 ほかにありませんか。

ないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、議案第9号藤沢市スポーツ推進審議会委員の任命については、原案のとおり決定いたします。

÷÷

赤見委員長 その他に入ります。

(1) 藤沢市八ヶ岳野外体験教室指定管理者審査選定委員会について、事務局の説明を求めます。

高石教育総務部参事 藤沢市八ヶ岳野外体験教室指定管理者審査選定委員会について、ご説明いたします。(議案書参照)

藤沢市八ヶ岳野外体験教室は、児童生徒が豊かな自然の中で集団生活や野外体験を通して心身を鍛え、健全な人格を形成していくための施設として平成4年に開設され、今年で21年目を迎えます。開設当初から今日まで多くの小中学生が宿泊して、自然体験をしており、現在は白浜養護学校

を含め市立学校に在籍するすべての小学校5年生と中学校1年生が利用しております。また、学校が利用しない日には市民にも開放しており、大自然の中で心身ともにリフレッシュできる場として広く利用していただいております。

平成17年4月に初めて指定管理者制度を導入し、民間団体に管理運営を委託いたしました。その後、平成20年に再度審査選定委員会を行い、現在の指定管理者と5年間の協定を結んでおります。その間、さまざまなイベントやバスハイク等が行われ、好評を得ております。

1の指定管理の概要 今年度で八ヶ岳野外体験教室指定管理者の5年間の指定期間が終了するため、平成25年度からの指定管理者を選定する審査選定委員会を開催し、指定管理者の選定に当たっての審査基準、審査方法、募集申請要項を定めるとともに、申請のあった団体を審査し、候補者の選定を行います。指定管理期間は5年間といたします。

2の審査選定委員の構成につきましては、記載のとおりです。市役所の委員6名、専門委員として公認会計士1名、学識経験者として2名、合計9名で構成されております。

3の審査選定の流れ（スケジュール） 6月27日（水）第1回審査選定委員会を開催し、審査方法や募集要項等について協議、決定いたします。それを受け募集要項を7月2日から公開し、市のホームページからダウンロードできるようにいたします。申請の受付を8月20日、21日の2日間で行います。その間、藤沢で説明会を、八ヶ岳の体験教室で現地見学説明会を行います。その後、10月9日に提出書類による第1次審査を行い、ここで上位4社程度を選考いたします。第1次審査を通過した申請者が10月29日にプレゼンテーションを行い、それにより第2次審査を行い、指定管理者候補者1社を選定いたします。最終的には12月の藤沢市議会の議決を経て指定管理者が決定いたします。前回は7社の応募がありました。今回も既に何件かの問い合わせをいただいている状況で、前回と同じぐらいの応募があるのではないかと考えております。以上です。

赤見委員長

事務局の説明が終わりました。ただいまの説明についてご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

藤崎委員

委員の構成について、女性は1名なのでもう少し入ってもいいのではないかと思います。それから教育総務課長が入っておりますけれども、教育委員会の施設なので、もう少し事務局から委員が入っても良かったのではないかと思います。

それから募集要項公開開始、受付開始から受付終了までが非常に短いのではないのでしょうか。知ったら受付が終わっていたようなスケジュールペ

ースではないでしょうか。どれだけ多くのところに募集要項等発表できるのかどうか。どのような方法で指定管理団体を公募するのか、決まっているものがあつたら教えてください。

作道教育指導課指導主事 募集開始が7月2日となっています。確かに今回は日程が若干厳しい状況の中での指定管理者選定になることは十分承知しております。この中で、藤沢市のホームページを活用させていただきます。また、広報ふじさわ7月10日に掲載して一般に伝わるようにしてまいりたいと思います。既に何件か問い合わせがある中で、いつかという話がありましたが、その方々にも「ホームページで公開させていただきます」とお答えしております。

藤崎委員 指定管理者団体の公募について、新聞等に出している自治体はありますか。

作道教育指導課指導主事 新聞への掲載は見たことはないのですが、場合によってはあるかもしれませんが、把握はできておりません。ホームページに関してはいろいろな団体が指定管理者募集という形で掲載されているのを見ておりまして、ホームページがいい広報手段と判断して、申請要項、管理運営仕様書、評価基準等を載せたいと思っております。

藤崎委員 ホームページはたくさんの方が見ていると思うけれども、もっと多くの方々に八ヶ岳野外体験教室の存在を知っていただくいい機会だと思うので、広報の仕方をもう一度検討していただきたいと思います。

それから申請の受付終了から第1次審査まで日があるので、もう少しスケジュールの検討をお願いしたいと思います。

作道教育指導課指導主事 最終的に6月27日の審査選定委員会の中で日程等も決定することになっており、まだ期間がありますので、検討をさせていただきたいと思います。

高石教育総務部参事 先ほどの委員の構成については、職で決まっております、この職そのものに女性がいなかったものです。教育指導課としては、事務局として全面に関わってまいりますので、ご理解をいただきたいと思います。

藤崎委員 藤沢市でも女性の課長が増えていますが、もっと活躍していただきたいと思います。

赤見委員長 ほかにありませんか。

ないようですので、了承することといたします。

以上で、本日予定いたしました審議する案件はすべて終了いたしました。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

委員の方で前回の定例会から今日までの間で、報告事項のある方はいらっしゃいますか。

藤崎委員

私は文部科学省の教職員配置の適正化という、少人数学級実現のための委員として参加しているので、各県別の臨時的任用教員の割合というのを見せてもらったのですが、臨時的任用教員が占める割合が10%を超える県が6県ありまして、神奈川県は5.4%で、全国でも臨任教員の率は低いことがわかりました。ちなみにトップは沖縄県の16.8%、それ以外では大分県、福岡県、奈良県、三重県、埼玉県が10%以上の臨時的任用教員で学校運営が行われているということは、臨任の先生が担任を持っている割合が高いということです。ただ、臨任だから良くないということではないけれども、学級担任を持つに当たっては正規教員が100%になることが望ましいとか、いろいろ意見があったのですが、全国の県でここまで著しく格差があることに驚きました。ちなみに100%を超えているのは東京都でした。ただ、これが100%だからいいというわけではないのですが、もう少し国として各県の格差をなくすことも大事なのではないかと思います。また、臨任をどういうふうにするかとか、他の自治体から出た意見としては、臨任教員の研修が不足していて、学校現場の校長先生が苦勞しているということでしたので、今後、藤沢の実態などを、きょうは報告なので、改めて教えていただきたいと思ひます。

赤見委員長

そのほかにありますか。

ないようですので、次回の会議の期日を決めたいと思ひます。7月26日(木)午後4時から、傍聴者の定員は20名、場所は森谷産業旭ビル4階第1会議室において開催ということでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、次回の定例会は7月26日(木)午後4時、傍聴者の定員は20名、場所は森谷産業旭ビル4階第1会議室において開催いたします。以上で、本日の審議の日程はすべて終了いたしました。

午後8時00分 閉会